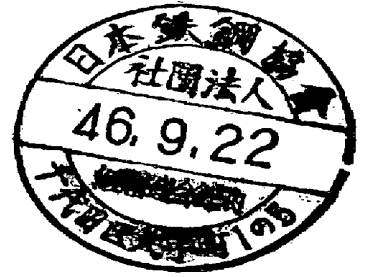


鉄 と 鋼

第 57 年 第 12 号 昭和 46 年 10 月

目 次



随 想

理論と応用の融合……………矢島悦次郎…1741

論 文

高炉の溶融帯・羽口間の動特性の簡単化モデルによる近似解析……………堀尾正毅・鞭 巖…1743

カルシウム複合合金による溶鋼の脱酸、脱硫について……………音谷登平・形浦安治…1753

転炉火点の界面積について……………島田道彦…1764

急速加熱焼入されたニッケル・クロム・モリブデン浸炭鋼の機械的性質
……………内藤武志・大林靖忠・彦根常夫…1775

少量粉末試料の組成分析における X 線マイクロアナライザーの利用
……………佐々木稔・鈴木堅市・卯月淑夫…1784

技 術 資 料

鋼の水素脆化現象（研究の歴史的考察ならびに現状）……………下川義雄…1792

展 望

製鋼技術の発展に伴う管理分析の推移と問題点……………前川静弥…1820

委 員 会 報 告

工業計器に関する鉄鋼標準案……………桜田利雄…1831

特 別 講 演

電気製鋼の現状と将来……………林 達夫…1837

抄 録……………1846, 資料室だより……………1857, 会 告……………N177,
日本鉄鋼協会記事……………N183

日 本 鉄 鋼 協 会 編 集 委 員 会

委 員 長 松下 幸雄

運 営 委 員 会

委 員	足立 彰	荒木 透	大竹 正	木下 禾大	草川 隆次
	佐藤 忠雄	作井 誠太	鈴木 正敏	田中 実	橋口 隆吉
	堀川 一男	松下 幸雄	山本 大作		

和 文 会 誌 分 科 会

主 査 松下 幸雄

委 員	阿部 秀夫	荒木 透	大井 浩	川村 和郎	邦武 立郎
	郡司 好喜	鎚木 俊郎	阪部喜代三	鈴木 正敏	田中 実
	田中 良平	中村 正久	中村 泰	西田 信直	藤田 達
	村治 敏明	吉谷 豊	若松 茂雄		